

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題		目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	・虐待に対する認識の不足解消、肉体的、精神的(言葉、扱い、態度等) ・所作毎に対応を再度徹底する	・ミーティングの度に起こり得る事案を想定して対応を再確認する ・接遇等の講習の機会を作る	・左記の取り組みを行う事により、個々の虐待に対する考え方を統一し、事業所としての対応を確立することを目指す	12ヶ月
2	29	・地域との交流の必要性	・オレンジカフェの開催	・社協との協力により他施設への訪問等は終了した為、具体的な場所、人員、担当の考案作業中	6ヶ月
3	47	・服薬に対する知識の不足と利用者様の身体状況との関係性の認識不足	・服薬に至る過去の状況の再把握と誤飲時の対応	・毎月の訪看時の再確認と質問等の専門ノートを用意して都度確認する(ノートは用意済)	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。